

天童市立山口小学校校長

青柳 由起子

第四十一回「ごほん・お米とわたし」作文コンクールには、全国の小・中学校から五万二千百十名の作品が寄せられました。内、山形県では、七十五校から四百十名の作品の応募がありました。おにぎりや餅など伝統的な食文化に触れたものや、祖父母や父母、近所の人たちとの作業を通して見えてきた人との絆、稲作体験から学んだいのちを育てる感動等々、自分なりに感じ、気づき、考えたことを、みずみずしい筆致で記した作品が多くありました。それらの作品の中から、全国審査において三点が優秀賞を受賞され、県審査においては、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会会長賞、県優秀賞、県学校奨励賞の各賞が選考されました。ここでは、県知事賞、県農業協同組合中央会会長賞を受賞された皆さんの作品を紹介いたします。

一部(小学校一年生から三年生)

○「ぼくの大好きさきまき」

(米沢市立南部小学校三年・野川裕太・山形県知事賞・全国優秀賞)
さきまき作りは「大変で手間がかかるからこそおいしい」という言葉から、日本の伝統的な米文化に対する誇りと、それをしっかりと受け継いで後世に伝えていきたいという確固たる意思を感じさせる力強い作品です。おばあちゃんから褒めてもらってうれしそうなお孫子に加えて、孫の成長を喜ぶおばあちゃんの優しいまなざしが目に浮かびます。

○「お米のはじまり」

(東根市立大森小学校三年・木内春陽・山形県農業協同組合中央会会長賞)
家族での農作業を一生懸命お手伝いする中で、種籾の入った「四角い土の箱」は「赤ちゃんのベッド」であると感じた筆者。お米を大事に育てなければいけないことに気づいただけでなく、自分自身もお母さんからぎつと大事に育てられたのだらうな、ということにも思いをはせているところがすばらしい作品です。命の尊さや家族の温かさが伝わってきます。

二部(小学校四年生から六年生)

○「大きく実れ！タンポポ米」

(天童市立津山小学校五年・高橋悠太・山形県知事賞・全国優秀賞)
米作りのどの仕事をとっても簡単にはいかないことを体験し、専門家の知識を仰ぎながらクラスの仲間達たちと協力し合って注意深く米を育て上げていく毎日を綴っています。自分達の米「タンポポ米」の育ちの

喜びを生き生きと表現し、稲を大事にする気持ちはもちろん、広く農業に従事する方々の思いまで考えている姿が浮かんできて、まさに生きた学びになっていることが伝わってきます。

○「じいちゃんの米作り」

(天童市立山口小学校五年・伊藤柚葵・山形県農業協同組合中央会会長賞)
早朝から働いては米作りの中心になっているおじいさんの姿、そしておばあさんやお父さんはもちろん、隣近所や地区の方々との協同作業で進めている様子など、間近で見ているからこそ分かる米作りの苦労が素直に表現されています。おいしいお米は「共に働く農家のみなさんのおかげ」という感謝の気持ちや一緒に収穫を喜び合う様子が伝わってきて心が温かくなる作品です。

三部(中学生)

○「米作りの大変さ」

(米沢市立第四中学校三年・佐藤百華・山形県知事賞・全国優秀賞)
田の管理をしている祖父の姿から、農家の高齢化とそれに伴う苦労に言及し、毎日食べているご飯への感謝の気持ちを書き記しています。和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを挙げ、田は先祖からずっと伝えられてきた大きな遺産であるのでいつまでも大切に受け継いでいきたいという決意で結んでいます。実りの秋を迎えた祖父の作る田の描写の美しさが胸を打ちます。

○「思い出の塩おにぎり」

(米沢市立第二中学校二年・松本季子・山形県農業協同組合中央会会長賞)
小野川での春の田植え体験と、人の顔が浮かび上がって見える秋の「田んぼアート」を見た時の感動。手や腕に切り傷を作りながら挑んだ稲刈り後は、米粒二つ残さずよく噛んで、米の甘みを味わうようになりました。最後は祖母の塩おにぎりを食べる喜びで締めくくっています。米作りを通してご飯への思い入れを強くしていったことがよくわかる作品です。

県学校奨励賞

○天童市立津山小学校

○米沢市立第二中学校

各賞を受賞されたみなさん、真におめでとーございます。

天童市立第一中学校校長

原田 寧

「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールは、長い歴史を重ね、四十一回を迎えました。今年度も県内二〇校から八八九点もの図画作品の応募がありました。

私たちが暮らす山形県には自慢のおいしいお米があります。それを生み出したのは、豊かに恵まれた自然環境と米作りに関する知恵、研究、努力が生んだ歴史と文化によるものです。でもお米のおいしさや、それをつくる農家の方のご苦労やありがたさはあまりにも当たり前過ぎて忘れてしまいがちです。この作品づくりや応募を通して、改めて「食」や「農」「米作り」へ思いを馳せ、描きたい主題を思い思いに表現してくれたことと期待しています。労働のあとやお祭りで家族と食べたおにぎり、カレーパーティーの喜び、学校でみんなと行った田植えの風景など、様々な主題をもとに、子どもが素直に感じたうれしさや美しさなどの感動をのびのびと描いている作品にたくさん出会うことができました。

その中から、県審査では、山形県知事賞、山形県農業協同組合中央会会長賞、県優秀賞、県学校奨励賞の選考を行いました。各賞を受賞されたみなさんの作品を紹介します。

一部(小学校一年生から三年生)

○「お米が大好き」

(高島町立和田小学校三年・鈴木大智・山形県知事賞)

大きなおにぎりを両手に持ち、今まさに食べようとしている様子が生き生きと描かれています。画面の中で白いおにぎりがきわ立っています。大きな口をあけて、早く食べたい!という感じが伝わってきます。力強いタッチで、描きたいものをひと思いに描き上げています。

○「カレーパーティー」

(尾花沢市立宮沢小学校一年・安野世那・山形県農業協同組合中央会会長賞)

三人姉弟でしょうか。とてもおいしそうなカレーライスの前に、楽しくカレーパーティーをしている様子が伝わってきます。「おいしい!」という声が聞こえてきそうな作品です。細部まで丁寧に彩色し、全体に明るい色調でカレーライスを引き立てています。お米のつぶつぶまでしっかりと描いています。

二部(小学校四年生から六年生)

○「最高の食卓」

(東根市立大森小学校六年・後藤早希・山形県知事賞)

楽しい時間が流れています。細やかに物を見つめ、それを細部まで表現しています。お寿司やおにぎりを中心に、大勢で囲む食卓の様子が、この絵を見入るたびによく伝わります。

水彩絵の具の技法も見事で、混色や水加減を工夫して表現しています。ずっと見ていたくなるほど、にぎやかで楽しい絵です。

○「田植え」

(鶴岡市立京田小学校五年・渡部 蓮・山形県農業協同組合中央会会長賞)

田の清らかな水の様子が伝わってきます。苗の葉それぞれに生命感のある筆づかいで表しています。また、苗の葉が混色や水加減により、生き生きと表現されています。その緑色と衣服の赤色との対比や人物の大小の変化により、動きが感じられる画面を構成しています。

三部(中学生)

○「祖父との思い出」

(鶴岡市立榊引中学校三年・佐藤龍心・山形県知事賞)

初夏のある休みの日でしょうか。おじいさんの農業の仕事を手伝い、ひと休みしながら、二人でおにぎりをほおぼっている場面を思い出して、力強い色彩と的確なデッサンで描いています。

青い空と白い雲、深みを増した山の緑、腰掛けた黄色いコンテナが夏らしい鮮やかな色彩効果を生み出しています。また、おじいさんと自分の表情が、労働のあとの爽快感や二人のふれあいの喜びを巧みに表現しています。ともに働きともにおいしいおにぎりを食べるひととき。おじいさんにとっても自慢の孫との忘れられない時間だったに違いありません。

○「田舎の恵み」

(山辺町立山辺中学校三年・村山亜弥・山形県農業協同組合中央会会長賞)

迫力ある構図に、元気に実ったお米が食卓に並び、人々の喜びや幸せにつながっていく様子が描かれています。濃い青色が画面を引きしめ、おにぎりを浮かび上がらせています。

県学校奨励賞

今年度の県学校奨励賞は、尾花沢市立尾花沢小学校と山形市立金井中学校が受賞しました。おめでとうございます。

作文部門

図画部門

第35回	第34回	第33回	第32回	第31回	第30回
<p>山形県 ●県知事賞 寺崎亜寿美(大石町) 工藤 暢晃(庄内町) 小野 茜(朝日町) ●県中央会会長賞 佐藤 流偉(鶴岡市) 菅原彩花里(鶴岡市) 菅井 滯(朝日町) ●優秀賞 後藤 美空(米沢市) 菅原 菜央(鶴岡市) 鈴木 駿佑(大石町) 會田 空翔(山形市) 鈴木 花凛(米沢市) 伊藤南奈美(鶴岡市) 長沼龍之介(高島町) 齋藤 健(真室川町) 齋藤 元希(大石町) 小林 一樹(寒河江市) 井上 玲(米沢市) 大橋 鉄郎(米沢市) 坂野 涼子(米沢市) 江部ひふみ(米沢市) 香澤 佑樹(山形市) ●学校奨励賞 大石町立大石小学校 朝日町立朝日中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 伊藤南奈美(鶴岡市) 難波 葵(鶴岡市) 平山 美紀(山形市) ●県中央会会長賞 今野 杏唯(鶴岡市) 菅 瑞季(最上町) 白石みおり(米沢市) ●優秀賞 原田 真白(米沢市) 會田 空翔(山形市) 押切 真依(最上町) 後藤 大空(米沢市) 押野 明純(鶴岡市) 高橋 歩美(高島町) 阿部 杏香(鶴岡市) 安部 航大(高島町) 近藤 奏(鶴岡市) 山下 純平(最上町) 遠藤 ゆい(鶴岡市) 渡部 加菜(米沢市) 高橋 奏(米沢市) 山口 大智(南陽市) 我妻 隆羅(米沢市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 押野 明純(鶴岡市) 鈴木 彩(鶴岡市) 有賀この美(鶴岡市) ●県中央会会長賞 會田 空翔(山形市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 我妻 隆羅(米沢市) ●優秀賞 鈴木 彩(鶴岡市) 井上 秀香(真室川町) 山口 まの(鶴岡市) 伊藤南奈美(鶴岡市) 渡部 寿彦(鶴岡市) 黒井 紀香(鶴岡市) 瀬川 隼矢(庄内町) 金野 華奈(鶴岡市) 保科 拓也(鶴岡市) 尾形 有生(米沢市) 進藤小百合(米沢市) 小野寺奈々(鶴岡市) 安達 景都(鶴岡市) 小野寺千尋(鶴岡市) 小野寺陽奈(鶴岡市) 佐藤 理奈(山形市) ●学校奨励賞 鶴岡市立斎小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 瀬川 隼矢(庄内町) 河野 美波(鶴岡市) 佐藤 楓(鶴岡市) ●県中央会会長賞 後藤 怜(最上町) 上野 艦(鶴岡市) 山口 和華(天童市) ●優秀賞 渡部 寿彦(鶴岡市) 笠原妃奈乃(最上町) 伊藤南奈美(鶴岡市) 結城 諒(最上町) 佐藤麻捺夏(鶴岡市) 五十嵐春奈(最上町) 阿部紗世子(最上町) 菅 風沙(最上町) 引地加奈恵(最上町) 齋藤 央奈(山形市) 櫻井 祥太(山形市) 山口 愛実(南陽市) 久保 朝香(米沢市) 橋本明香里(山形市) 伊藤 香理(鶴岡市) ●学校奨励賞 最上町立向町小学校 鶴岡市立第五中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 原田 咲雪(米沢市) 大池 清士(米沢市) 大道寺 滯(米沢市) ●県中央会会長賞 佐藤 悠汰(鶴岡市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 榎本江里加(鶴岡市) ●優秀賞 伊藤 裕大(鶴岡市) 鈴木 彩(鶴岡市) 宮崎 俊也(鶴岡市) 情野 雪海(高島町) 金野 華奈(鶴岡市) 渡部 実佳(最上町) 小野寺千尋(鶴岡市) 沖田 竜馬(米沢市) 有賀この美(鶴岡市) 遠藤 拓実(庄内町) 尾形 祐佳(鶴岡市) 橋本 美月(米沢市) 那須友賀子(山形市) 後藤 萌(鶴岡市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 米沢市立第一中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 阿部拓悠真(庄内町) 治部あかね(東根市) 齋藤 那千(鶴岡市) ●県中央会会長賞 後藤 剛(高島町) 渡部 愛(米沢市) 佐藤 麻衣(山形市) ●優秀賞 渡部 由夢(高島町) 阿部 理沙(鶴岡市) 高橋 恵美(最上町) 阿部 貴之(鶴岡市) 齋藤 蓮奈(鶴岡市) 佐藤 彩絵(鶴岡市) 菅野明日香(高島町) 小林 桜子(山形市) 有賀この美(鶴岡市) 佐藤 誠(庄内町) 渡部 香菜(鶴岡市) 川田美沙樹(山形市) 今野 若奈(鶴岡市) 榎本有紀子(鶴岡市) 富塚 美穂(南陽市) ●学校奨励賞 庄内町立余目第二小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>
<p>全国 ●文部科学大臣賞 瀬川 隼矢(庄内町) ●農林水産大臣賞 石森 泉(鶴岡市) ●学校奨励賞 庄内町立余目第四小学校 鶴岡市立鶴岡第四中学校</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 齋藤 隼也(鶴岡市) ●学校奨励賞 鶴岡市立西郷小学校 ●優秀賞 白石みおり(米沢市) 平山 美紀(山形市)</p>	<p>全国 ●優秀賞 鈴木 彩(鶴岡市)</p>	<p>全国 ●文部科学大臣賞 金野 華奈(鶴岡市) ●全国中央会会長賞 高橋 理久(村山市) ●学校奨励賞 鶴岡市立羽黒第三小学校 ●優秀賞 佐藤 楓(鶴岡市)</p>	<p>全国 ●優秀賞 大池 清士(米沢市) 大道寺 滯(米沢市)</p>	<p>全国 ●内閣総理大臣賞 伊藤 浩司(鶴岡市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 ●優秀賞 治部あかね(東根市) 齋藤 那千(鶴岡市)</p>
<p>山形県 ●県知事賞 柴崎 真人(最上町) 森谷 康平(山形市) 原田 拓磨(山形市) ●県中央会会長賞 加賀 悠大(鶴岡市) 小幡 圭佑(尾花沢市) 荒井瑛絵子(山形市) ●優秀賞 高橋 龍馬(大石町) 鈴木 来春(尾花沢市) 笹原 実莉(尾花沢市) 五十嵐一樹(尾花沢市) 西塚 優太(尾花沢市) 星 竜成(米沢市) 佐藤 一貴(天童市) 五十嵐友寿(鶴岡市) 佐藤 俊貴(鶴岡市) 押野 尚道(鶴岡市) 大滝 日菜(山形市) 高橋 里沙(山形市) 吉田 心(山形市) 遠藤 千央(山形市) 鈴木 里奈(山形市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝陽第二小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 丹波 優大(尾花沢市) 森谷 康平(山形市) 鈴木 智佳(山形市) ●県中央会会長賞 菅 佑菜(最上町) 小幡 剛(尾花沢市) 武田可奈子(山形市) ●優秀賞 伊藤日向子(鶴岡市) 廣瀬 佳那(尾花沢市) 平井 堅太(高島町) 宮崎 泰成(鶴岡市) 西尾 文佳(尾花沢市) 海谷 有美(高島町) 佐賀井千里(鶴岡市) 高橋 捷(尾花沢市) 今野杏有子(三川町) 前田 和哉(鶴岡市) 荒井瑛絵子(山形市) 田中 敦子(山形市) 阿部 浩宜(山形市) 岸 由麻(山形市) 三浦 彩希(山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立第九中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 阿部 篤(尾花沢市) 會田 次郎(山形市) 武田可奈子(山形市) ●県中央会会長賞 菅野 颯(尾花沢市) 押野 尚道(鶴岡市) 岡部 咲(酒田市) ●優秀賞 島津 諒(高島町) 加藤 翔龍(尾花沢市) 佐藤 愛竜(尾花沢市) 藤井美名保(尾花沢市) 佐藤 崇人(鶴岡市) 伊藤 陸(天童市) 今野杏有子(三川町) 藤田 麗(鶴岡市) 井上 和也(尾花沢市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 佐藤 緑(山形市) 渡邊 千咲(山形市) 上林 穂末(山形市) 鈴木 里奈(山形市) 加地 明里(米沢市) ●学校奨励賞 尾花沢市立明德小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 佐藤 永一(尾花沢市) 花山 伶奈(寒河江市) 堀野 佑衣(山形市) ●県中央会会長賞 森谷 康平(山形市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 垂石 杏(山形市) ●優秀賞 三澤 悠花(尾花沢市) 鈴木 芹奈(鶴岡市) 本間 智広(尾花沢市) 押野 尚道(鶴岡市) 吉田 周平(尾花沢市) 森 謙太(尾花沢市) 原田 敏(高島町) 菅野 静香(尾花沢市) 香澤 佑樹(山形市) 丸田 駿平(尾花沢市) 羽角 栞(山形市) 島津 桃子(米沢市) 石井 志織(山形市) 橋本明香里(山形市) 中村 実那(山形市) ●学校奨励賞 寒河江市立醍醐小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 會田 三郎(山形市) 今野美季子(三川町) 齋藤 里沙(山形市) ●県中央会会長賞 押野 尚道(鶴岡市) 伊藤 浩司(鶴岡市) 玉虫 正和(米沢市) ●優秀賞 佐藤 俊貴(鶴岡市) 高橋 翔太(高島町) 小黒 拓真(高島町) 長谷川 舞(鶴岡市) 佐藤 琳(尾花沢市) 東海林 道(尾花沢市) 上林 晃(鶴岡市) 森谷 麻衣(山形市) 佐藤 瑞貴(鶴岡市) 西塚 祐太(尾花沢市) 長岡 佑佳(山形市) 大木 拓也(米沢市) 石川紗己子(山形市) 佐藤 広康(山形市) 志田 優花(山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 米沢市立第六中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 會田 次郎(山形市) 小野寺百茄(鶴岡市) 日下部仁美(米沢市) ●県中央会会長賞 大類 海斗(尾花沢市) 浜田ひかり(南陽市) 木村 友美(山形市) ●優秀賞 星川 瑞生(山形市) 石山 詩穂(尾花沢市) 新田 尚太(山形市) 笹原浩太郎(尾花沢市) 佐藤つぐみ(鶴岡市) 加賀 東杜(大石町) 溝越 舞子(尾花沢市) 森谷 睦姫(鶴岡市) 鈴木 潤(尾花沢市) 有路 杏子(尾花沢市) 長岡 佑佳(山形市) 遠藤 瑞紀(山形市) 伊藤 茜(山形市) 神田 涼真(米沢市) 佐藤 勇太(鶴岡市) ●学校奨励賞 尾花沢市立高橋小学校 山形市立金井中学校</p>
<p>全国 ●農林水産大臣賞 西田 知世(山形市) ●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 會田 三郎(山形市) ●学校奨励賞 山形市立南小学校 ●優秀賞 鈴木 智佳(山形市)</p>	<p>全国 ●内閣総理大臣賞 栗野 梨恵(山形市) ●学校奨励賞 山形市立第九中学校 ●優秀賞 會田 次郎(山形市)</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 會田 次郎(山形市) ●学校奨励賞 山形市立南小学校 ●優秀賞 花山 伶奈(寒河江市) 堀野 佑衣(山形市)</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 須藤 萌(山形市) ●学校奨励賞 山形市立第九中学校 ●優秀賞 會田 三郎(山形市) 今野美季子(三川町) 小野寺百茄(鶴岡市)</p>	<p>全国 ●内閣総理大臣賞 三浦 潤平(山形市) ●全国中央会会長賞 今野 桃子(山形市) ●学校奨励賞 山形市立第九中学校 ●優秀賞 會田 次郎(山形市)</p>

第41回	第40回	第39回	第38回	第37回	第36回
<p>山形県 ●県知事賞 野川 裕太(米沢市) 高橋 悠太(天童市) 佐藤 百華(米沢市) ●県中央会会長賞 木内 春陽(東根市) 伊藤 柚葵(天童市) 松本 季子(米沢市) ●優秀賞 鈴木 あこ(庄内町) 安部 くるみ(米沢市) 加藤 翼沙(高島町) 柴崎 皓大(最上町) 堀川 遙(天童市) 大場新之助(最上町) 伊藤 楓華(天童市) 大類 里菜(天童市) 佐藤 清(米沢市) 小野 海咲(最上町) 高橋 夢月(米沢市) 山木 穂(米沢市) 竹田 勇貴(米沢市) 鈴木 里桜(米沢市) 舟山 楓夏(山形市) ●学校奨励賞 天童市立津山小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 鈴木 佑佳(山形市) 佐藤虎太郎(真室川町) 吉田 ゆい(米沢市) ●県中央会会長賞 晶腹 里玖(新庄市) 伊藤 晴夏(三川町) 山口 雅乃(鶴岡市) ●優秀賞 安部 くるみ(米沢市) 中川 峻(南陽市) 木内 春陽(東根市) 早坂 涼太(東根市) 川田 健太(新庄市) 笠原 莉玖(新庄市) 笠原 未羽(最上町) 田中 空来(寒河江市) 佐藤 弥桜(鶴岡市) 庄司潤一郎(真室川町) 加藤 朱音(米沢市) 新野 涼香(川西町) 橋本 未句(米沢市) 高野穂乃花(山形市) 伊藤 寧音(山形市) ●学校奨励賞 新庄市立萩野小学校 米沢市立第二中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 門脇 陽希(大蔵村) 後藤 芽衣(河北町) 森村 春輝(山形市) ●県中央会会長賞 軽部 翔真(寒河江市) 青木 実央(新庄市) 留守めぐみ(米沢市) ●優秀賞 後藤 天星(最上町) 早坂 颯真(東根市) 加藤 響(大蔵村) 後藤 有璃(高島町) 伊藤准輝亜(高島町) 小澤 爽太(白鷹町) 五十嵐広大(鶴岡市) 丸山 美優(鶴岡市) 打田ゆらら(白鷹町) 荒木 怜(最上町) 八巻 怜花(米沢市) 山口 雅乃(鶴岡市) 今野 佑香(米沢市) 渋江 初菜(山形市) 井上 砂城(鶴岡市) ●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 山形市立第三中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 佐々木美羅(米沢市) 高橋満里奈(新庄市) 小野寺涼太(鶴岡市) ●県中央会会長賞 阿部 聖音(酒田市) 佐藤 礼夢(鶴岡市) 安部 優香(米沢市) ●優秀賞 上林 奈央(鶴岡市) 津藤 奏(山形市) 小野幸治郎(大蔵村) 早坂 大翔(大蔵村) 安部 真桜(米沢市) 田村 健人(米沢市) 諏訪 琳音(鶴岡市) 大滝 星矢(鶴岡市) 佐藤 陽理(南陽市) 伊藤 日高(鶴岡市) 伊藤 優太(山形市) 鈴木 千絵(南陽市) 高橋真惟子(南陽市) 石原 花凜(飯豊町) 清和 怜真(鶴岡市) ●学校奨励賞 大蔵村立大蔵小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(山形市) 松寄 大吾(米沢市) ●県中央会会長賞 佐竹 巧(山形市) 笹本 悠奈(庄内町) 我妻隆太郎(米沢市) ●優秀賞 早坂 大翔(大蔵村) 朝倉 愛子(南陽市) 丸山 美優(鶴岡市) 渋谷 結(鶴岡市) 佐藤 光(鶴岡市) 池田 結(庄内町) 會田 空翔(山形市) 森 優奈(米沢市) 佐藤みのり(庄内町) 齋藤 結月(鶴岡市) 須貝 麗夢(米沢市) 小野寺拓海(鶴岡市) 高内 滯奈(山形市) 井上 れな(鶴岡市) 遠藤 美月(鶴岡市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝日小学校 米沢市立第四中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 五十嵐まりあ(山形市) 土門 匠(天童市) 早川 舞乃(山形市) ●県中央会会長賞 大滝 楓人(鶴岡市) 伊藤 琉圭(鶴岡市) 阿部 咲輝(鶴岡市) ●優秀賞 森 壮汰(村山市) 安達 涼乃(大石田町) 阿部 夢叶(最上町) 横山 陽音(米沢市) 大滝 星矢(鶴岡市) 細矢 愛結(庄内町) 矢萩 優生(村山市) 曾根 匠人(米沢市) 佐藤 亜美(鶴岡市) 渡部 さくら(鶴岡市) 太田 里美(米沢市) 渡部 羅夢(鶴岡市) 高内 滯奈(山形市) 舟山 愛理(米沢市) 中村梨恵子(山形市) ●学校奨励賞 鶴岡市立朝日大泉小学校 鶴岡市立朝日中学校</p>
<p>全国 ●優秀賞 野川 裕太(米沢市) 高橋 悠太(天童市) 佐藤 百華(米沢市)</p>	<p>全国 ●全国農業協同組合中央会会長賞 後藤 天羽(最上町) ●優秀賞 吉田 ゆい(米沢市)</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 松浦蒼一郎(庄内町) ●優秀賞 門脇 陽希(大蔵村) 後藤 芽衣(河北町) 森村 春輝(山形市) ●学校奨励賞 庄内町立余目第一小学校</p>	<p>全国 ●優秀賞 小野寺涼太(鶴岡市)</p>	<p>全国 ●優秀賞 伊藤 風牙(鶴岡市) 井上 瑞貴(米沢市) 松寄 大吾(米沢市)</p>	<p>全国 ●文部科学大臣賞 小林 千紗(高島町) ●優秀賞 五十嵐まりあ(山形市) ●学校奨励賞 高島町立第二中学校</p>
<p>山形県 ●県知事賞 鈴木 大智(高島町) 後藤 早希(東根市) 佐藤 龍心(鶴岡市) ●県中央会会長賞 安野 世那(尾花沢市) 渡部 蓮(鶴岡市) 村山 亜弥(山辺町) ●優秀賞 加賀山 蒼(鶴岡市) 三坂明日樂(尾花沢市) 山川 裕士(尾花沢市) 石山 裕土(尾花沢市) 伊藤 愛陽(尾花沢市) 高橋 悠太(天童市) 菅野 柚杏(尾花沢市) 齋藤 美維(鶴岡市) 佐藤 陽菜(尾花沢市) 佐藤 樹杏(鶴岡市) 阿部 心暖(河北町) 齋藤 香奈(山形市) 齋藤 遥奈(山形市) 石川 妃咲(山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 熊谷飛悠吾(尾花沢市) 伊藤 拓磨(尾花沢市) 鎌田 龍也(山辺町) ●県中央会会長賞 金内 大和(鶴岡市) 伊藤 未希(尾花沢市) 工藤 千慧(山形市) ●優秀賞 石山 竜成(最上町) 松田 紗和(鶴岡市) 星 七菜子(新庄市) 高橋 晴(最上町) 高橋 未羽(最上町) 笠原 未羽(最上町) 柴崎 大和(尾花沢市) 齋藤 詩歩(鶴岡市) 原田 麗(尾花沢市) 大江 誓羅(尾花沢市) 稲村 大和(大蔵村) 田中 未咲(山形市) 石澤 元乾(山形市) 田辺 理紗(飯豊町) 中島 彩(山形市) 佐藤 龍心(鶴岡市) ●学校奨励賞 尾花沢市立鶴子小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 三嶋 優(尾花沢市) 佐藤ひより(山形市) ●県中央会会長賞 鈴木 佑奈(大石田町) 遠藤 陸冬(尾花沢市) ●優秀賞 星川 葵(尾花沢市) 原田 結奈(尾花沢市) 星川 椿(尾花沢市) 矢作 結母(尾花沢市) 富樫 智花(山形市) 小野 慈和(尾花沢市) 今野 泰成(尾花沢市) 五十嵐雄汰(鶴岡市) 佐藤 夏都(鶴岡市) 菅藤 心菜(尾花沢市) ●学校奨励賞 尾花沢市立福原小学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 阿部 大翔(尾花沢市) 二瓶 寛太(山形市) 平間 杏奈(山形市) ●県中央会会長賞 江刺さくら(尾花沢市) 早坂 美羽(尾花沢市) 本澤 育実(山形市) ●優秀賞 五十嵐羽琉(鶴岡市) 堀江 星琉(尾花沢市) 笹原 月吹(尾花沢市) 佐藤 愛心(村山市) 佐藤 なお(鶴岡市) 渡辺 成美(尾花沢市) 鈴木 来春(尾花沢市) 齋藤 亜子(尾花沢市) 菅藤 優成(尾花沢市) 佐藤 花玲(鶴岡市) 井上 楓(山形市) 山口 桃佳(山形市) 枝松 伶奈(山形市) 藤原 優衣(山形市) 齋藤 穂歌(山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校 山形市立第九中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 押切 零旺(尾花沢市) 渡辺 成美(尾花沢市) 高橋 綾香(山形市) ●県中央会会長賞 渡會 圭悟(尾花沢市) 日下 和也(高島町) 竹田夏奈子(山形市) ●優秀賞 三浦 匠悟(尾花沢市) 小林 由侑(尾花沢市) 伊藤 拓磨(尾花沢市) 西尾 真央(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 長永 千佳(庄内町) 吉田京次郎(山形市) 柴田 唯斗(天童市) 砂田 千夢(鶴岡市) 東海林玲奈(尾花沢市) 平間 杏奈(山形市) 秋葉ひなの(山形市) 渡邊 美佑(山形市) 平吹 百恵(山形市) 鎌田美乃里(山形市) ●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立金井中学校</p>	<p>山形県 ●県知事賞 齋藤 匠(東根市) 溝越 真輝(尾花沢市) 大滝 日菜(山形市) ●県中央会会長賞 星川 悠人(尾花沢市) 小幡 あみ(尾花沢市) 半田さつき(山形市) ●優秀賞 越前 快斗(尾花沢市) 尾崎 李果(尾花沢市) 笹原 優極(尾花沢市) 叶野 空和(鶴岡市) 宇田 竜健(庄内町) 東海林玲奈(尾花沢市) 本間 海成(尾花沢市) 小幡 圭佑(尾花沢市) 三浦 幸司(尾花沢市) 佐藤 俊貴(鶴岡市) 進藤 円(山形市) 梅木 泉美(山形市) 高橋 真優(山形市) 横沢 美玖(山形市) 齋藤 光(南陽市) ●学校奨励賞 尾花沢市立福原中部小学校 山形市立第九中学校</p>
<p>全国 ●優秀賞 鈴木 大智(高島町)</p>	<p>全国</p>	<p>全国</p>	<p>全国 ●優秀賞 平間 杏奈(山形市)</p>	<p>全国 ●農林水産大臣賞 志田 葉月(山形市) ●学校奨励賞 山形市立第九中学校</p>	<p>全国 ●優秀賞 半田さつき(山形市)</p>

第 41 回

「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール審査経過の概要

■ 応募数

作文：410点
図画：889点 合計 1,299点

区分	1部	2部	3部	計
作文部門	124点	165点	121点	410点
図画部門	464点	361点	64点	889点

■ 審査

- (1) 県予選審査期日
作文部門 平成28年10月18日(火)
(作文・図画部門合同で開催)
- (2) 全国コンクール審査期日
作文部門 平成28年11月24日(木)
図画部門 平成28年11月22日(火)
- (3) 県コンクール審査期日
期日：平成29年 1月17日(火)
(作文・図画部門合同で開催)

■ 審査委員

【県コンクール】

作文部門 (5名)

審査委員長 青柳由起子 (天童市立山口小学校 校長)
星 淳一 (山形市立第十中学校 校長)
石澤 友章 (山形市立滝山小学校 主幹教諭)
沼澤理恵子 (南陽市立沖郷小学校 教諭)
櫻井 真理 (東根市立大富中学校 教諭)

図画部門 (3名)

審査委員長 原田 寧 (天童市立第一中学校 校長)
大内 孔司 (山形市立南小学校 教頭)
高内 啓子 (山形市立滝山小学校 教諭)

■ 審査結果

- (1) 全国コンクール (県内入賞者(校)数)
・優秀賞 作文部門3名
図画部門1名
- (2) 県コンクール
・山形県知事賞 作文部門3名/図画部門3名
・山形県農業協同組合中央会会長賞
作文部門3名/図画部門3名
・優秀賞 作文部門15名/図画部門14名
・学校奨励賞 作文部門2校/図画部門2校

■ 表彰式

期日：平成29年 2月12日(日)
会場：山形市「山形国際ホテル」

年度	部門	1部	2部	3部	合計
11 (第24回)	作文	108	195	108	411
	図画	869	450	26	
12 (第25回)	作文	65	122	112	299
	図画	495	311	9	
13 (第26回)	作文	45	143	91	279
	図画	731	408	16	
14 (第27回)	作文	91	98	132	321
	図画	688	417	23	
15 (第28回)	作文	87	82	189	358
	図画	771	589	30	
16 (第29回)	作文	50	157	129	336
	図画	449	468	29	
17 (第30回)	作文	67	87	156	310
	図画	523	496	37	
18 (第31回)	作文	33	217	227	477
	図画	429	499	29	
19 (第32回)	作文	44	117	225	386
	図画	488	418	27	
20 (第33回)	作文	58	84	231	373
	図画	550	412	27	
21 (第34回)	作文	77	95	235	407
	図画	521	376	26	
22 (第35回)	作文	68	151	196	415
	図画	531	308	67	
23 (第36回)	作文	56	66	266	388
	図画	531	290	32	
24 (第37回)	作文	51	61	211	323
	図画	424	309	36	
25 (第38回)	作文	56	83	150	289
	図画	450	372	19	
26 (第39回)	作文	95	134	150	379
	図画	353	382	19	
27 (第40回)	作文	122	167	178	467
	図画	353	370	45	
28 (第41回)	作文	124	165	121	410
	図画	464	361	64	

◆第41回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール募集要領◆

1. 趣 旨

本コンクールは、J Aグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農・地域を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性を広く周知することを目的として実施する。

2. 課 題 (作文・図画両部門共通)

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食についての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。

3. 応募資格

小学校および中学校に在籍する児童・生徒。
特別支援学校の小学部、中学部。

4. 応募規格 (枚数・大きさ)

【作文部門】

- 1部 小学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内)
- 2部 小学校4年生～6年生 (400字詰め原稿用紙3枚以内)
- 3部 中学校1年生～3年生 (400字詰め原稿用紙4枚以内)

(注)作文用紙1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出してください。

(注)本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。ただし、視覚・手に障害のある児童・生徒については、その旨を特記事項として応募票の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。

【図画部門】

- 1部 小学校1年生～3年生
 - 2部 小学校4年生～6年生
 - 3部 中学校1年生～3年生
- B3判、もしくは四つ切りの市販画用紙を使用。画材はとくに制限しません。

5. 応募規則

- (1) 課題にそった作品を対象とします。
- (2) 他のコンテストに応募していない作品に限ります。
- (3) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。2点以上応募の場合は、**2点とも審査対象外となる場合があります。**
- (4) 図画作品でポスター形式 (標語・キャッチフレーズ文字の入ったもの) のものは応募できません。
- (5) 学校で応募の際は、別添の推薦名簿 (作文部門6ページ、図画部門7ページ) を切り取りもしくはコピーしたうえで記入し、必ず添付してください。**コピーする場合は、必ずA4サイズでコピーしてください。**
- (6) 作品には、1点ごとに次の事項を記入した応募票 (5ページ) をつけてください。つける位置は最後のページの裏面、図画は裏面中央とします。①作品の題名②氏名・性別③学校名・学年・組④学校の所在地 (郵便番号・電話番号)⑤本人の住所 (郵便番号・電話番号)⑥JA (農業協同組合) 名
- (7) 全国コンクールの大臣賞および全国農業協同組合中央会長賞入賞作品は平成29年2月に返却予定です。なお、作品の著作権は全国農業協同組合中央会および山形県農業協同組合中央会に帰属します。山形県コンクールの山形県知事賞および山形県農業協同組合中央会会長賞受賞作品は、協同の杜「JA 研修所」に1年展示後、平成30年2月上旬に返却予定です。
- (8) 本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報は、承諾なく第三者に提供しません。ただし、入賞者については入賞発表や表彰式などのほか、広報媒体への露出や作品展示などの広報活動で公表する場合があります。

6. 締切日

平成28年9月30日 (金) ※必着

7. 全国段階との関連

- (1) 県段階で予選審査を行い、各部門各部門ごとに数点を全国コンクールに推薦します。
- (2) 全国コンクール入賞作品以外 (優秀賞除く) の作品を対象に、山形県コンクール審査を行い、山形県段階の入賞作品を決定します。

8. 審査員

【全国コンクール】

- | | |
|-------|---|
| 審査委員長 | 中村 靖彦 氏 (東京農業大学客員教授、農政ジャーナリスト) |
| 作文部門 | 真鍋 和子 氏 ((社) 日本児童文学者協会理事、日本大学芸術学部 講師)
森田 盛行 氏 ((公社) 全国学校図書館協議会理事) |
| | 中川 李枝子 氏 (児童文学作家) |
| 〈幹事〉 | 竹村 和子 氏 ((公社) 全国学校図書館協議会常務理事) |
| 図画部門 | 西巻 茅子 氏 (絵本作家)
小柳津 須看枝 氏 (日本美術家連盟会員、サロン・ド・トウキョー運営委員)
岡村 泰成 氏 (美術家集団「Moss Spirits」代表、日本美術家連盟 会員) |
| 〈幹事〉 | 中馬 誠二 氏 (季風会同人) |

【山形県コンクール】

県教育庁および小・中学校教員 (作文部門6名、図画部門4名)

9. 審査基準

別添審査基準 (作文部門3ページ、図画部門4ページ) による。

10. 賞

【全国コンクール】

- (1) 内閣総理大臣賞 作文・図画部門各1名——計2名
賞状と副賞 (記念盾およびお米券、記念品)
- (2) 文部科学大臣賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞 (お米券および記念品)
- (3) 農林水産大臣賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞 (お米券および記念品)
- (4) 全国農業協同組合中央会会長賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞 (お米券および記念品)
- (5) 優 秀 賞 各部門各部門ごとに15名——計90名
賞状と副賞 (記念品)
- (6) 学 校 奨 励 賞 内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣
各賞受賞者所属校——計14校
賞状

【山形県コンクール】

- (1) 山形県知事賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞
- (2) 山形県農業協同組合中央会会長賞 各部門各部門ごとに1名——計6名
賞状と副賞
- (3) 優 秀 賞 各部門各部門ごとに5名——計30名
賞状と副賞
- (4) 学 校 奨 励 賞 各部門各部門ごとに1校——計4校
賞状と副賞

10. 入賞発表・表彰式 (作文・図画両部門共通)

【全国コンクール】

- (1) 入賞発表 平成28年12月上旬
- (2) 表 彰 式 平成29年1月14日 (土)
(入賞校、入賞者宛通知します。)

【山形県コンクール】

- (1) 入賞発表 平成29年1月下旬 (予定)
- (2) 表 彰 式 平成29年2月上旬 (予定)
(入賞校、入賞者宛通知します。)

11. 主 催

農業協同組合／都道府県農業協同組合中央会／全国農業協同組合中央会

12. 受付窓口および問合せ先

- (1) 県内の各JAを受付窓口とします。
- (2) 県段階は次にお問い合わせください。

〒990-0042
山形市七日町三丁目1番16号
山形県農業協同組合中央会 (JA山形中央会)
農業農政部「作文・図画コンクール係」
(担当：山口)
TEL: 023-634-8114 FAX: 023-633-1754

作文1部

●山形県知事賞●

「ぼくの大好きささまき」

米沢市立南部小学校3年

野川 裕太 さん

1
ぼくの大好きはささまき
米沢市立南部小学校 三年 野川 裕太
ぼくはささまきが大好きです。ささまきと
はもち米を二まいのささでくるみ、いぐさで
むすぶぎょう工料理です。ささまきはあばあ
ちゃんに教えてもらいました。さいしょは作
ってもらったのを食べるだけだ、たけど年中
のころから教えてもらいながら自分でも作る
ようになりました。今年山へ行、てささま
とりました。

ささまき作りでむすかしいところは、いぐ
さをささにまきつけてむすぶところです。し
かりまきつけないと米がホロッとび出し
てしまうからです。

ぎょう年やおと年はうまくむすぶなか、たけ
ど今年はなかなか上手になりました。おばあ
ちゃんにも「裕太上手にな、たね」と言われ
ました。

次に、もち米をつつんだささまきを「はが
ま」という大きな釜で一時間ほどゆでます。

2
そして木のぼうに二時間つるしてささまきの
出き上がりです。

一つ一つ手でつつんでいぐさでまりゆで
てつるすというのは、とても大へんだし手間
がかかる作ぎょうです。だからささまきは、
と、とてもおいしいのです。

ぼくはさとう入りのきなこをつけて食べる
のも好きだけど、何もつけずにそのまま食べ
る食べ方が一番おいしいと思います。なぜか
というところ聞けるとささこのいいにおりがしこあ
米のうまみをおじわえるからです。

今ささまき作りをする家は少なくな、こい
ろとおばあちゃんと言、ていしました。ぼくは
ささまき作りがなくならないように、自分で
作れるようにな、て、大人にな、たとき子
どもたちにつたえられるようにしたいです。

そしてぼくは、お米を作、てくれるぼ、ん
はあーおばあちゃんのお姉さん」とささまき
を教えたくれたぼくのおばあちゃんにかんし
してささまきを食べ続けたいと思います。

